

平成 27 年 3 月 13 日

加盟団体各位
役員各位

公益社団法人全日本アーチェリー連盟

連 絡

日頃より本連盟の事業活動にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

本連盟ドーピングアンチドーピングマスター猪口氏より下記情報が入りましたので連絡致します。

「このところドーピング検査員の間で話題になっている飲物の情報がありましたのでご案内します。競技会での検査のみ違反とされるメチルヘキサミンという物質が「入っている」、「いない」で取り上げられています。試合で検査を受けて、万が一反応が出たりすると大変不幸ですから、国内外の大会に行かれる選手には一週間前にはこの飲物は飲まないほうがいいと注意を促して頂ければと思います。」

○飲物はキリンビバレッジの「世界の Kitchen から」という製品グループの「晴れ茶」というお茶で、ペットボトル入りのお茶です。

○商品紹介(注意ビラ)を添付します。ご利用ください。

競技会出場選手に対して、飲まないにこしたことはありませんが、以下の飲物に対してご注意ください。

3月7日(土)に開かれた日本体育協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会で、ゼラニウムが含まれる飲料についての注意があったようです。

キリンビバレッジの「世界の Kitchen から」シリーズの新製品、「晴れ茶」というものですが、ゼラニウムを使用していることが表記されています。

世界のKitchenから

トップ | 私たちの思い | 世界のKitchenへ | 商品情報 | これまでの広告

晴れ茶

**ギリシャのお母さんのハーブで
家族を元気にする知恵がヒント**

ハーブ発祥の地と言われるギリシャのお母さんは、毎日の料理に、ハーブをまるで野菜のようにたっぷり入れて、家族をしゃきっと元気にします。

**おいしく冴える
お茶を作ろう！**

ギリシャのお母さんに教わったハーブの冴えるサカラで、今までにない、忙しい日本人のココロを晴れにするお茶を作ろう！

**緑茶とハーブのチカラを
合わせたら…**

私たちは、ハーブの中でも特にリフレッシュできるレモンダラス、ミント、ローズマリー、前向きな気分になれる**ゼラニウム**を選んでハーブソースを作り、蒸気で淹れた濃い緑茶をブレンドして…絶妙な“香り”と“おいしさ”の「晴れ茶」できました！

ギリシャで出会ったハーブの話 →

Mint 爽やかな香り
Rosemary ちょっぴりスパイシー
Lemongrass 爽やかな柑橘系
Green Tea 蒸気で淹れたサッパリとした濃い緑茶

ギリシャのお母さんに教わったハーブの冴えるサカラで、今までにない、忙しい日本人のココロを晴れにするお茶を作ろう！

ゼラニウムにはメチルヘキサンアミンという成分が含まれているとされており、この物質は興奮作用があるとして世界アンチドーピング機構(WADA)の禁止表に記載されています。競技会検査でのみ禁止されている物質で、競技会外検査では禁止対象になっていません。我が国でもこれまで数名が陽性となっており、競技成績の抹消と6か月から2年の資格停止処分を受けています。

Table 13: Substances (AAFs and ATFs) Identified in Each Drug Class in ADAMS (All Sports) - continued

S.6 Stimulants	Occurrences	% within drug class
methyhexaneamine (dimethylpentylamine)	169	31.9%
methyphenidate	66	12.5%
cocaine	52	9.8%
amfetamine	47	8.9%
oxlofrine (methylysynephine)	22	4.2%
sibutramine	20	3.8%
tuaminoheptane	15	2.8%
fonturacetam (4-phenylpiracetam (carphedon))	10	1.9%
ephedrine	10	1.9%
methylenedioxyamphetamine	9	1.7%
modafinil	8	1.5%
cathine	7	1.3%
methamphetamine (D-)	7	1.3%
phenentermine	7	1.3%
pseudoephedrine	7	1.3%
d-amphetamine/dextroamphetamine	6	1.1%
heptaminol	6	1.1%
mephentermine	6	1.1%
pseudoephedrine	6	1.1%
beta-methylphenylethylamine	5	0.9%
isometheptene	4	0.8%
N-ethyl-1-phenylbutan-2-amine	4	0.8%
nikethamide	4	0.8%
hydroxylamphetamine (parahydroxylamphetamine)	3	0.6%
N, alpha-diethyl-benzeneethanamine	3	0.6%
N,N-dimethyl-2-phenylpropan-1-amine	3	0.6%
1-Phenylbutan-2-amine	2	0.4%
amfepramone	2	0.4%
beta-methylphenethylamine	2	0.4%
bromantan	2	0.4%
N, alpha-diethylbenzeneethanamine	2	0.4%
octopamine	2	0.4%
phenpromethamine	2	0.4%

2013 年の WADA のデータによると、違反が疑われる分析報告(AAF)と異常な分析報告(ATF)を合わせた数では、興奮薬では最多になっています。

この飲料がどのくらいの量が含まれているのか、どの程度の量を摂取したら尿中で検出できる濃度になるのかははっきりしませんが、世界中で多くの陽性例が出ているのは確かなので、競技会時にはもちろん、競技会が近づいたら飲まないように注意したほうが良さそうです。

上記の協議会では、「少なくとも競技会5日前は飲まないようにさせてください」という指導があったようです。

できれば、製造・販売元が詳しいデータを提供してくれると助かります。

先日はかぜ薬を服用した競技者が大会出場を取りやめた話題について書きました (http://blogs.yahoo.co.jp/mukai_taiiku_tsukuba/26426158.html) が、医薬品だけでなく飲料やサプリメントにも注意が必要です。

(追記) 3月9日(月)8:17

国立健康・栄養研究所の「『健康食品』の安全性・有効性情報」を調べたところ

(<http://hfnr.nih.go.jp/contents/detail1966lite.html>)、メチルヘキサミンはゼラニウム油自体には

含まれていないような記述がありました

(<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/22147493?dopt=Abstract>).

もしそうであれば、ゼラニウムだけを使用した製品に危険性はないのかもしれませんが。

以下はキリンビバレッジ社からの回答で、上記に続く情報です。

WEB
品質
保証室

安心してお飲みいただくために
商品についての情報を開示しています。

→ TOP

TOPICS

「世界のKitchenから 晴れ茶」に含まれるゼラニウム由来香料

2015年3月10日

「世界のKitchenから 晴れ茶」の原材料である香料の一つはゼラニウムを基原物質としておりますが、本商品及びゼラニウム由来香料を分析し、いずれもメチルヘキサミン(36)は検出されないことを確認しております(検出限界10ppb=0.000001%)。ゼラニウムという名称は世界アンチドーピング機関の禁止薬に含まれておらず、ゼラニウムを含むサプリメント等に含まれる場合があるとされているメチルヘキサミンが禁止薬に記載されております。今後も引き続き、お客様に安全な製品をお届けできるよう、品質管理に万全を期してまいります。

※メチルヘキサミンのその他呼称として、ジメチルアミルアミン、メチルヘキサナミン、ジェラナミン、ホルサン、ホルタン等が挙げられます。

製品には禁止物質のメチルヘキサミン(MHA)は含まれていない、ということが公式に発表されました。

今回の注意喚起(http://blogs.yahoo.co.jp/mukai_taiiku_tsukuba/26452490.html)は、ゼラニウム油やゼラニウム由来と表記されたサプリメントを摂取した競技者の検体からMHAが検出された事例があったため、念のために競技会前の摂取を控えるように、という日体協スポーツクター連絡協議会での情報を受けてのものでした。

その後、国立健康・栄養研究所の「『健康食品』の安全性・有効性情報」を確認したところ、概要の項に「ゼラニウム植物油由来の“天然成分”と宣伝されている場合があるが、そのような事実は確認されていない。」という記述があり、さらに分析法の項には「DMAA(=MHA)はゼラニウム油が表示されたサプリメント製品からのみ検出され、ゼラニウム油からは検出されなかったという報告がある」と記載されていたため、それに関する追記をし、http://blogs.yahoo.co.jp/mukai_taiiku_tsukuba/26453874.html に「使用されているゼラニウム由来の製品に禁止薬である『メチルヘキサミン』が含まれているものがあるため、念のために競技者に対して注意を促しています。現在、詳細について情報収集中です。」という内容を投稿しました。

しかしながら、MHAがゼラニウムから抽出されたことも事実であり、正確な情報が得られるまでは競技者の飲用には慎重な態度を崩せない、と考えていました。

今回、キリンビバレッジが公式に製品にはMHAを含まない、ということを発表してくださったことに感謝します。

また、競技者を守るためとはいえ、同社にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。